

SAMLグループでの"; アクセスが許可されない"; エラーのトラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

はじめに

このドキュメントでは、SAMLグループまたはユーザをIDとして選択する際の「アクセスが許可されない」エラーのトラブルシューティング方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Umbrellaに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題

Webトラフィックがトンネル経由で送信されると、トンネルがIDとして選択されている場合にのみSAML IdPにリダイレクトされます。SAMLグループまたはユーザのみがIDとして選択されている場合、IdPにリダイレクトされないため、認証されないため「アクセスが許可されていません (Access Not Allowed)」が返されます。

解決方法

SAML認証を開始するには、トンネルID（またはネットワークID）に対するポリシーが存在する

必要があります。このポリシーの上では、SAMLユーザ/グループIDに基づいてポリシーを作成できます。SAMLアソシエーションは現在、トンネルとネットワークに基づいています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。